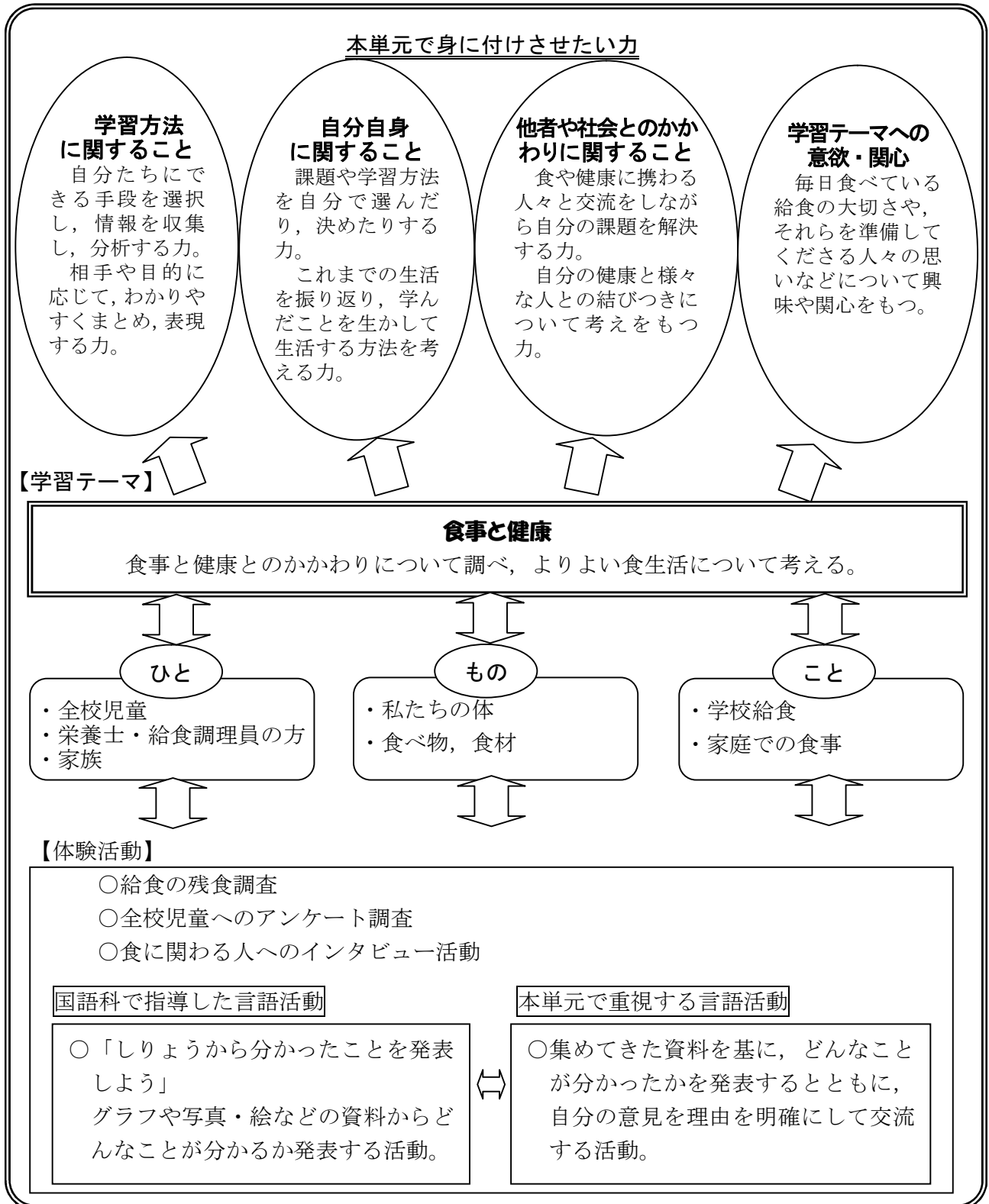


| 学年 | 単元名          | 児童                                | 場所     | 指導者   |
|----|--------------|-----------------------------------|--------|-------|
| 3年 | 食事と健康・ふしぎ発見！ | 旭川市立朝日小学校<br>3年1組 36名<br>さくら学級 2名 | 3年1組教室 | 米澤 徳之 |

1 単元で身に付けさせたい力の明確化と学習対象（ひと・もの・こと）の吟味

【研究内容1 旭川らしい学びを創造する学習内容の吟味】



## 2 単元について

### (1) 教材化にあたって

食事は人間にとって生きるために非常に重要な活動である。正しい食事をすることで健康な生活を送ることができ、逆に食生活が乱れてしまうことで、体の調子を崩したり、生活習慣病などの病気になったりすることもある。子どもの時期から食生活についての正しい意識をもっておくことはとても大切なことである。児童は、食べ物を好き嫌いなく食べなければならないという意識はもっているが、その理由まではあまり意識していない。「大きくなれないから」「お家の人に言われるから」など漠然とした理由だけでそう思っている子が多い。そのため、実際には嫌いなものは無理して食べなくても良いと思っている傾向が見られる。本単元では、給食について調べる過程で「好き嫌いしてはいけない」理由について関心をもたせ、給食に携わる人たちとのかかわりを調べたり、食と健康とのかかわりを調べたりして、好き嫌いをしないでバランスよく食べる理由を明らかにしていく。

本単元の学習を通して、食事が自分たちの健康に深くかかわっていることに気づき、これまでの生活を見直し、給食以外の食生活についても意識して行動できる人になるとともに、食に関わるいろいろな人、もの、ことに感謝の気持ちをもって接することができる人になってほしいと考えている。

### (2) 児童の実態

ほとんどの児童が給食が大好きであり、残さずに食べることができる。好き嫌いのある児童も自分が食べられる量に減らすことで完食できるようにしている。家庭での食生活に差が大きく、給食でしか食べたことのない食材がある児童やフルーツが全く食べられない児童もいる。事前調査では「食べたくない物は無理をして食べなくてもいい」と考えている子が学級の約3分の1いる。またアレルギーのために給食を食べずに家庭からお弁当をもってきている児童が1名いる。

### (3) 指導について

前単元「朝日レンジャー調べ隊」では、朝日地区のために働いてくださっている方について調べ、ミニ朝日レンジャーとなって、朝日っ子のためにできる活動に取り組んだ。初めての総合的な学習だったが、インタビューで情報を収集したり、分かったことを新聞にまとめたりすることができた。本単元では、これらの経験を生かした上で集めた情報を分かりやすくまとめる活動や資料から必要な情報を見付ける活動、相手意識をもって表現する活動にも取り組めるようにする。

第1次の学習では、給食記念日をきっかけに給食について知る活動に取り組み、給食の良い点や悪い点を整理していく。全校児童にアンケートを行い、その結果を表やグラフにまとめ、交流し合い、その過程で「給食のひみつをみつけよう」という課題をもてるようにしていく。

第2次では「給食のひみつをみつけよう」という共通課題を解決するために、「作ってくださっている調理員さんの思い」「食材を育てている生産者の思い」「私たちの体の成長を願っている保護者の思い」や「食事と体とのかかわり」など個々の課題を設定し、調べ学習を行う。

第3次の学習では、これまでの学習をもとに自分自身の食生活について振り返り、給食はもちろん、家庭での食生活についても自分にできることを考える。具体的には、「栄養士さんの思い」などを他学年の子どもたちに知らせるリーフレット作りや食事と体の関連を表したポスター作り苦手な人でも食べてもらえる新しい給食のメニューの提案などが考えられる。

### 3 単元の目標

給食の問題をきっかけに、食事と健康のかかわりについて関心をもち、給食に携わる人たちについて調べたり、食事と体のかかわりについて調べたりすることを通して、食事の大切さや食に携わる人たちの思いや願いに気づき、これからの食生活に生かすことができる。

### 4 評価規準

#### (1) 単元の評価規準

| 学習方法に関すること   | 自分自身に関すること   | 他者や社会へのかかわりに関すること   | 学習テーマへの関心・意欲   |
|--|--|---|--|
| <p>給食にかかわる問題点や自分たちの健康について事実や関係を見つけ出している。</p> <p>課題解決への見通しをもって調査し、食事と健康を関連付けて考えている。</p> | <p>健康にかかわる自分の課題を解決するために進んで行動している。</p> <p>これまでの生活を振り返り、食や健康について学んだことを生かそうとしている。</p> | <p>学級の仲間や食や健康に携わる人々と交流しながら自分の課題を解決している。</p> <p>自分の健康と様々な人との結びつきについて考えている。</p> | <p>毎日食べている給食の大切さや、それらに携わる人々の思いなどについて興味や関心をもっている。</p> <p>食事と健康との関係について関心をもち、進んで調べようとしている。</p> |

#### (2) 学習活動における具体的評価規準

| 次   | 学習方法に関すること                  | 自分自身に関すること                    | 他者や社会へのかかわりに関すること                         | 学習テーマへの関心・意欲                   |
|-----|-----------------------------|-------------------------------|---|--------------------------------|
| 第一次 | 調査方法の見通しをもち、給食について調べている。    | 給食と自分との関わりについて考えている           | 学校全体の傾向を調べ、課題に取り組んでいる。                    | 気付いたことをもとに、共通課題について考えている。      |
| 第二次 | 調査方法の見通しをもち、自分で情報を収集している。   | 共通課題の解決に向けて、ふさわしい方法を自分で選んでいる。 | 学級の仲間や給食に携わるの方と交流しながら課題を解決している。           | 気付いたことをもとに、共通課題について考えている。      |
| 第三次 | 相手や目的に応じて、わかりやすくまとめ、表現している。 | よりよい食生活のために、自分にできることを考えている。   | 給食に携わっている人々への感謝の気持ちをもって、よりよい食生活について考えている。 | 学んだことを生かして、自分にできることを考え、実践している。 |

5 単元の展開 (全35時間 本時 25/35)

| 次      | 過程              | ○主な学習活動   | 教師の働きかけ～◇ 評価～☆  |
|--------|-----------------|---|---|
| 一<br>次 | 課題の設定           | ○事前アンケートを行う。 ①<br>○給食記念日について話し合う。<br>「給食っていつからあるのかな。」<br>「昔の給食のメニューってどんなかな。」<br>「お父さんやお母さんに聞いてみよう。」<br>「給食についてもっと詳しく調べてみたいな。」<br><b>共通課題①</b>   | ◇給食便りを活用する。   |
|        | 情報の収集           | <div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 2px;">給食について調べよう</div> ○共通体験1「給食の歴史について調べる。」 ①<br>「給食は100年以上前に始まったんだね。」<br>「最初はおにぎりとお魚とお漬け物だけだね。」<br>「戦争の時にはすいとんどけしかないんだね。」<br>○共通体験2「給食がどのように作られているかDVDをみる。」 ①<br>「エプロンに書かれている字はなんのためだろう。」<br>「ずいぶん早い時間から食材が運び込まれているね。」<br>「温かい物は最後に作っているね」<br>○共通体験3「全校児童にアンケートをとる。」 ④<br>「どの学年にも共通することがあるね。」<br>「表やグラフにすると見やすいね。」<br>○まとめたグラフから何が分かるか話し合う。 ①<br>「好きなメニューや苦手なメニューがわかったね。」<br>○共通体験4「残食調査をする。」 ①<br>「学校全体でこれだけの残食があるんだね。」<br>「何か特徴はあるのかな。」<br>○共通体験1～4でわかったことを交流する。 ①<br>「どの学年にも共通していることがあるね。」 | ◇インターネットを使い、給食の歴史やメニューについて確認する。<br>◇給食ができるまでのDVDを見せる。<br>☆調査方法の見通しをもち、質問内容を考えている。<br>◇アンケートのお願いの手順を確認する。<br>☆残食調べの結果から自分なりの考えをもって、意見を述べている(発言・プリント) |
| 二<br>次 | 整理・分析<br>まとめ・表現 | <div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 2px;">給食のことがたくさんわかったね。</div> ○共通体験5「メニュー作りをする。」 ②<br>「みんなが給食を食べてくれるようなメニューを考えよう。」<br>○栄養教諭の秋山先生から感想をいただく ①<br>○自分たちの作ったメニューと給食のメニューをくらべて、何が違うか話し合う。 ①<br>○新しい共通課題の設定 ①<br>「どうやってメニューを決めているんだろう。」<br>「えいよのバランスってなんのことだろう。」<br>「好き嫌いなく食べなくてはいけないのかな。」   | ☆自分なりの理由をもち、メニューを決めている。<br>◇秋山先生から挑戦状を出していただき、給食のひみつについて課題をもたせる。<br>◇新しい共通課題を設定するために、気付いたことや新たな疑問を交流させる<br>☆気付いたことをもとに、共通課題について考えている。(発言、プリント)      |
|        | 課題の設定           | <b>共通課題②</b><br><div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 2px;">「給食のひみつ」をみつけよう</div>  |   |

|    |                 |  |   |
|----|-----------------|--|---|
| 二次 | 課題の設定<br>情報の収集  | <p>○個の課題を設定する。②<br/>「食べ物のもっている栄養について調べたい。」<br/>「栄養教諭の秋山先生がどのようにメニューを決めているか調べたい。」<br/>「調理員さんがどんな気持ちで給食を作っているか調べたい。」<br/>「食材を育てている方の話を聞きたい。」</p> <p>○グループごとに、活動計画を立てる。①<br/>「栄養士の秋山先生にお話しを聞いてみよう。」<br/>「調理員の人にインタビューをしてみよう。」<br/>「図書室に食べ物のはたらきの本があったよ。」</p> <p>○グループで調査活動を行い、多様な情報に触れる。</p> <p>○グループで調査活動をする。④</p> <p>○調べたことを伝える準備をする。②</p>  | <p>☆課題の解決に向けて、ふさわしい方法を自分で選んでいる。<br/>(プリント、活動の様子)</p> <p>☆調査方法の見通しをもち、自分で情報を収集している。<br/>(発言、プリント、活動の様子)</p>  |
|    | 整理・分析<br>まとめ・表現 | <p>○秋山先生をお招きして調査結果報告会をする。 <b>本時①</b><br/>「牛乳は骨を強くするんだね。」<br/>「秋山先生は体の成長に大切な栄養がとれるようにメニューを決めているそうだよ。例えば～」<br/>「給食で使われているリンゴは旭川で採れたものを使っているそうだよ。」<br/>「作っている人は食べる人のことを考えていたよ。」<br/>「私たちは作っている人のことを考えていたかな？」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;"> <b>大切な食材や作っている人の思い、体に必要な栄養が給食には入っているんだね。</b> </div> <p>○感想を交流し、発展した共通課題を設定する。 ②<br/>「アンケートに協力してくださった全校の皆さんにも分かったことを伝えたい。」<br/>「実際に苦手な食べ物を食べられるようなメニューを作ってみたい。」<br/>「学習したことを生かして新しい給食のメニューを作ってみたい。」<br/>「家庭での食事にも学んだことを生かしたい。」</p> | <p>◇課題に対する考えをもたせる交流の場を設定する。<br/>☆学級の仲間と交流しながら、それぞれの報告を聞き、感想を書く。<br/>(活動の様子、プリント)</p> <p>◇前回の感想をもとに第2次のまとめの交流を行い、課題の更新を促す。<br/>☆調べたことをもとに、共通課題について考えている。<br/>(発言、プリント)</p> |
| 三次 | 課題の設定<br>課題の設定  | <p><b>共通課題③</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>よりよい食生活についてできることをみつけよう</b> </div> <p>○個の課題を設定する。①</p> <p>○グループごとに、活動計画を立てる。①</p> <p>○自分にできることに取り組む。④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・残食がなくなるように、〇〇が苦手な人でも食べられるメニューを作ってみたよ。</li> <li>・野菜と体の関係を分かりやすくポスターにまとめてみました。</li> <li>・給食の工夫をリーフレットにまとめてみました。</li> </ul>  | <p>☆よりよい食生活のために、自分にできることを考え、実践している。<br/>(活動の様子)</p> <p>☆相手や目的に応じて、考えをわかりやすくまとめ、表現している。<br/>(報告会の内容、様子)</p>  |
|    | 情報の収集           |  |   |

|        |        |   |  |
|--------|--------|---|--|
| 三<br>次 | まとめ・表現 | <p>○健康的な食生活についてこれからの自分にできることを考え，単元全体をふりかえって自己評価をする。①</p> <p>「家で食べる朝ご飯もバランスを考えて食べるようにしましょう」<br/> 「作ってくれた人への感謝の気持ちをもって食べるようにしましょう」<br/> 「苦手なものも工夫して食べるようにしましょう」</p> | <p>☆学んだことを今後の生活に生かしていこうとしている。<br/> (自己評価の内容)</p> |
|        |        | <p style="text-align: center;"><b>食事の大切さや食に携わる人たちの思いを意識し，よりよい食生活を心がけよう</b></p> <p>○学習したことをレポートにまとめる。①</p>   | <p>☆学習をふりかえり，よりよい食生活の大切さに気付いている。<br/> (レポート)</p> |

## 6 研究との関わり

### (1) 学習の拡がりや深まりを生むポイントの明確化と学習関連図の作成・【研究内容1-(2)】

#### 学習関連図の作成

「旭川らしい学びを創造する総合的な学習の時間」となるよう、「身に付けさせたい力」「単元の目標」「児童の実態」「単元のテーマ」「学習活動」「学習対象」「他教科・他領域との関連」「学習の拡がりや深まりを生むポイント」の要素がどのようにかかわり合っているかを示す学習関連図を作成した。本単元では特に、算数の力を使って、全校児童のアンケート結果を表やグラフにまとめたり、国語の資料を読み取る力を使って、調査結果から読み取ったりして、他教科の力を発揮して活動できるように考えた。

#### 話し合い活動の重視

また、1次のアンケート結果の調査分析の場面や2次の調査結果の報告の後に全体での話し合い活動を設定することで、自分の考えと友だちの考えを比較し、見方や考え方の違いに気付かせ、自分の課題に対する考えや調査方法について拡がりや深まりを生むことが可能であると考えた。共通の課題について話し合う中で自分なりの思いや願いを自覚する上でも有効であると考えた。

### (2) 目的を明確にした言語活動と体験活動の位置付け方の工夫・・・・【研究内容2-(1)】

#### 目的を明確にした体験活

#### ①給食を別の視点で見つめるために

残食調査を行う。朝日っ子全体でどのぐらいの量の残食があるのかを全員で体験することで日常当たり前に食べている給食を今までとは異なる視点で見つめるきっかけを得ることができる。

#### ②多様な情報の収集、活用のために

朝日っ子全員にアンケート活動を行う。自分たちだけでなく、全校児童の意見を集めることでより、多くの情報や思いに触れ、自分たちだけでは気付かなかった問題に気づき、新たな共通課題の設定に向かうことができるようにする。また2次の調査活動では、自分の課題を解決するために給食に携わる人へのインタビューを行う。調査の目的や質問事項を吟味し、課題にせまるために必要なインタビュー項目を考えて取り組めるようにする。

#### 情報を整理分析する言語活動

#### ③異なる視点から考え検討するために

表やグラフを活用して1次のアンケート調査結果の整理分析を行う。全校児童のアンケートを項目別にまとめたり、色を分けてまとめることで様々な視点から着目できるようにする。

2次の調査報告会では「給食のひみつ」について自分たちの調べたことを全体で交流する。何について調べたのか、何が分かったのか、それについてどのように考えたのかを明確にして交流する。たくさんの情報を整理・分析することで「給食のひみつ」を明確にしていく。その際に、栄養教諭の秋山先生をお招きし、子どもたちの調査内容を聞いて感じたことを語っていただく。子どもたちの調査だけではわからなかったことや献立作

りの工夫や食材の調理の工夫など児童の体の成長を思う気持ちについて話していただく場面も設け、新たな共通課題の設定に向かうことができるようにする。

**(3) 子どもの思考や授業の構成がわかる板書の工夫・・・・・・・・・・・・・・・・** **【研究内容3-(2)】**

思考ツール  
を活用した  
板書の工夫

アンケートの結果やこれまでの活動の様子を子どもたちが活用しやすいように掲示したり、板書したりすることで、これまでの学習を思い出したり、自分の考えの根拠を見い出せるようにする。また本時では、子どもたちが調べてきたことを教師がシートに書き入れて黒板に貼り付け、グルーピングすることで、「食材に関すること」や「携わる人の思いに関すること」や「体の栄養に関すること」などに分類し、給食には作り手の様々な思いが込められていると気づき、大切に食べなければという意識をもたせたい。



## 7 本時の授業

### (1) 本時の目標

- 「給食のひみつ」について発表し、給食についての自分の意見を明確にすることができる。  
【他者や社会とのかかわりに関すること】

### (2) 本時の展開【35時間扱い 25/35】

| 主な学習活動   | □教師の働きかけ◆評価 ☆研究とのかかわり   |
|--|---|
| ○本時の学習内容を確認する。   |   |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">「給食のひみつ」について交流し、感想をもとう。</div>  |   |
| <p>○調査してきたことを発表する。<br/>「野菜には栄養がたくさん含まれていることがわかったよ。」<br/>「リンゴを作るのに7か月もかかっているのを知りました。こんなに苦労して育てているのに残したら申し訳ないと思いました。」<br/>「給食の麺が国産の小麦を使っていることがわかりました。残したらもったいないと思いました。」<br/>「給食を作ってくださっている方たちの工夫に驚きました。」<br/>「安全な給食にするために温度を測っていることがわかりました。」</p> <p>○黒板に貼られた意見を分類する。<br/>「これは食べ物の栄養に関係することだね」<br/>「こっちは給食に携わっている人の思っていることだね。」<br/>「グループにまとめることができそうだね」</p> | <p>□食べ物と体との関係、給食の工夫、栄養士さんや調理員さんの思い、食材ができるまでの時間や苦労など多様な情報を引き出す。<br/>□発表された意見をシートに書き入れて黒板に貼り付ける。<br/>◆調べたことを基に課題について自分の意見を述べている。(発表, プリント)</p> <p>☆シートを移動させて、どのように分類できるか考えさせる。【研究内容3-(2)】</p> |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <b>まとめ</b><br/>           給食には「作ってくださっている人の思い」「大切な食材」「体に必要な栄養」「安全・安心」が入っていることが分かったよ。         </div>   |   |
| ○秋山先生に感想をいただく。   | □課題を解決できたことを褒めていただくと共に大切なのは、学んだことを生かしていくことをお話ししていただく。   |

### (3) 本時の評価規準

|  |   |
|--|---|
| ◇「好き嫌いをしてはいけない理由」について自分が調べてきたことを発表し、自分の意見を明確にしている。(発言, プリント) |   |
| 十分満足できる  | 自分の調べてきたことと友達の調べてきたことを関連付けて考え、課題に対する自分の考えに自信を深めたり、新たな考えをもったりしている。 |
| おおむね満足できる  | 自分の調べてきたことや友達の調べてきたことを聞いて、課題について自分の意見をもっている。                      |
| 努力を要する児童への指導   | 調べたことを基に、仲間の発言について自分はどのように思ったかを問いかね、給食についての意見をもたせるようにする。          |